農地耕作条件改善事業

【令和４年度予算概算決定額　24,790（24,790）百万円】

＜対策のポイント＞

農地中間管理事業の重点実施区域等において、地域の多様なニーズに応じた**きめ細かな耕作条件の改善**や、農地中間管理機構による**担い手への農地集積の推進**、**高収益作物への転換**、**麦・大豆の増産**、**営農定着に必要な取組**等をハードとソフトを組み合わせて支援します。

＜事業目標＞

全農地面積に占める担い手が利用する面積の割合の増加（８割［令和５年度まで］）

＜事業の内容＞

１．地域内農地集積型

畦畔除去による区画拡大や暗渠排水等の**きめ細かな耕作条件の改善を支援**します。

２．高収益作物転換型

基盤整備と一体的に行う輪作体系の検討や実証展示ほ場の運営、**高収益作物への転換に向けた計画策定から営農定着に必要な取組を支援**します。

３．未来型産地形成推進条件整備型

水田転換や**既存産地の改良**とともに、**省力技術・作業機械等を面的に導入**し、労働生産性を抜本的に高めたモデル産地を形成する取組を支援します。また、**果樹**については、**早期成園化等の取組を併せて支援**します。

４．スマート農業導入推進型

基盤整備と一体的に行うGNSS基地局の設置等、**スマート農業の導入について支援**します。

５．病害虫対策型

病害虫の発生予防・まん延防止に資する農地の土層改良や排水対策等を支援します。

６．土地利用調整型

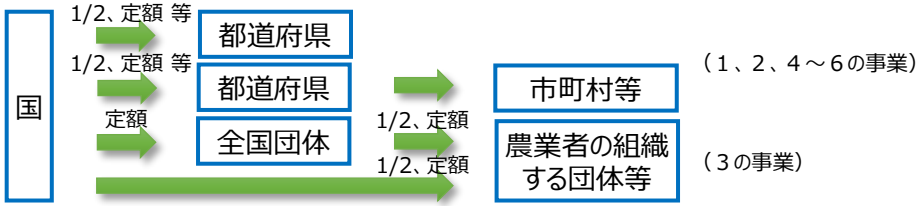
多様で持続的かつ計画的な農地利用のための**ゾーニングに必要な交換分合や基盤整備を支援**します。

※　農地整備・集約協力金（整備費の最大12.5%）の活用により、農業者負担の軽減を図ることが可能（３の事業を除く）

【実施要件】

① 事業対象地域：農振農用地のうち農地中間管理事業の重点実施区域等
② 総事業費200万円以上
③ 農業者数２者以上　等

＜事業の流れ＞



＜事業イメージ＞

きめ細かな耕作条件改善の支援

畦畔除去

暗渠排水

土層改良

高収益作物への転換に向けた取組支援

検討会

技術研修会

労働生産性を抜本的に高めたモデル産地形成

省力樹形導入
（りんごの超高密植栽培）

作業機械導入
（スピードスプレーヤー）

スマート農業導入の支援

GNSS基地局設置

自動操舵システム導入

［お問い合わせ先］農村振興局農地資源課（03-6744-2208）
農産局園芸作物課　　（03-3501-4096）